



国際ロータリークラブ第2780地区
茅ヶ崎中央ロータリークラブ



2019年5月28日(火) 第1677回 昼例会 週報担当 クラブ広報委員会

◇「場所」：ルアンビル5F

◇「点鐘」 山本会長

◇「歌唱 クラブソング」 親睦委員会 一杉会員

◇「来賓紹介」 小山会場監督

来賓はいらっしゃいません。

◇「会長挨拶」 山本会長

台北北門RCより協力金4,050ドル受け取りお礼の連絡がありました。
本日、次年度会長の方針お願いいたします。

35周年事業、できるだけ多くの方に聞いて戴きたく、声掛けをして欲しいと思います。
茅ヶ崎で子供基金を立ち上げる準備のお手伝いをさせていただき、今回の事業は
ロータリークラブの活動としてとても良いと思います。

本日、湯山幹事お休みです。

◇「委員会報告」

35周年事業委員会 山田委員長

設立基金のお願い

茅ヶ崎市の子供基金へクラブ全体の金額として50万円にしたい、1人5,000円以上のご寄付をお願いいたします。



中川 35周年事業実行副委員長より

茅ヶ崎市の子供基金は6月20日に議会で可決予定、茅ヶ崎中央ロータリークラブとして
第1号の寄付をしたいと思っております。

本間 35周年記念旅行委員長より
記念旅行についての説明



- ◇「出席報告」 親睦委員会
中川会員より
内容は事務局報告の通りです。



- ◇「スマイル報告」 親睦委員会
嵯峨野会員より。
内容は事務局報告の通りです。

- ◇「次年度会長方針」 當間次年度会長
自己紹介

30歳からの10年間青年会議所無欠席で活動されたことやご両親のお話、
お父様逝去後の事業継承等についての話。

ペット्सについての話

3月12日にミナパークであり、財団、米山学友全員が来て、ロータリーの
お陰で素晴らしい体験ができたという話があり、大変良かった。

RI マローニ会長のメッセージとして

「ロータリーは世界をつなぐ」をスローガンに
ロータリーを成長させる
組織の改革、職業分類を増やす、多様性、
家族の重要性→RCの事業で家族が楽しめれば

杉岡ガバナーのお話

1クラブ1奉仕事業を
新しい戦略計画の推進
地域ビジョンとクラブビジョンの立案と推進
公共イメージの向上

當間次年度として

スローガンとして「まちの笑顔は、クラブの笑顔から」
クラブの中で意見交換できる場を作る。→炉辺会合等
クラブ戦略として 法人会員についての検討
40周年へ向けての積立 → 会費、特別会費の検討
付佳偉君 2年間



- ◇「点鐘」 山本会長